

令和6年12月栄町教育委員会会議定例会議事録

期日 令和6年12月18日（水）開会：午後2時00分 閉会：午後3時10分

会場 栄町役場2階第4会議室

教育長及び出席委員

教 育 長	藤 ヶ 崎 功
委 員(教育長職務代理者)	中 島 宣 行
委 員	大 久 保 雅 從
委 員	安 永 順 子

説明のため出席した職員

教育次長	勝 田 博 之
教育課長	西 宮 信 吾
主席指導主事	弘 海 達 也
生涯学習課長	稲 葉 正 和
指導主事	柏 木 壮 馬
給食センター施設長	八田羽 博 道

職務のため出席した職員

教育課総務班長（書記、議事録）	森 田 佳 世 子
-----------------	-----------

傍聴人：0人

1 教育長開会宣言

2 議事の進行

中島 宣行委員（教育長職務代理者）

3 署名委員の指名

安永 順子委員

4 会期

本日1日限り

令和6年 12月「教育委員の活動報告」

月	日	曜	場所	活動名	内 容
	28	木	役場	教育長室	印旛都市文化財センター専務理事が来庁しました。
	29	金	役場	朝礼	町長からの訓示を受けました。
			役場	会議	課長会議に参加しました。
			受章祝賀会	成田市	印教研体育・保健・安全・給食研究部の受章祝賀会に参加しました。
12	1	日	佐倉市	視察	印旛都市駅伝大会が開催され応援に出向きました。
	2	月	教育長室	面談	教育庁北総教育事務所管理課長と協議しました。
	3	火	議場	議会	令和6年12月議会が開会しました。
			役場	ヒアリング	体育館工事に伴う対応について協議しました。
			役場	授賞式	税の作文コンクール町長賞の授与式に参列しました。
	5	木	役場	面接	人事異動にかかる校長面接を行いました。
	6	金	ふれプラ	視察	町児童生徒作品展、ユニセフパネル展を視察しました。
	9	月	千葉市	情報交換会	印旛地区教職員から県教育庁へ派遣されている方との情報交換会に参加しました。
	11	水	議場	町議会	一般質問が行われました。
	12	木	議場	町議会	一般質問が行われました。
	13	金	議場	町議会	令和6年12月議会が閉会しました。
			金田屋	情報交換会	町議会議員との懇親会に参加しました。
	15	日	栄中	視察	スポーツフェスタに参加しオリンピックを迎えました。
	17	火	ふれプラ	面接	令和6年度末人事異動にかかる教育事務所長面接に各校長とともに参加しました。
	18	水	役場	定例会	12月教育委員会会議定例会を開催します。(報告4件、議案1件)

5 教育委員の活動報告

藤ヶ崎教育長：

それでは、先月の定例会後の活動報告をいたします。

1 1 月 2 9 日、印教研体育研究部受章祝賀会に参加しました。印西市の小学校でご勤務されている中島委員のご子息との親交を得たところです。ご自宅から通っていないということで、ぜひとも栄町に戻ってきていただきたいとお話をさせていただきました。

1 2 月 1 日、佐倉市の小出義雄記念陸上競技場が改修工事中のため、隣接する内郷小を会場に印旛郡市駅伝競走大会が開催されました。中学女子の部では、第 1 走者が一位で第二走者にタスキを渡し、その後、印西の西の原中に続き、第 2 位でゴールとなりました。県大会の予選を兼ねていますので、印旛代表として県でも活躍してくれるものと思います。

3 日、税の作文コンクールにて「町長賞」を受賞した、栄中学校 2 年生越川美桜さんの授与式に参加しました。「税金が守ったもの」という題で、税金が自分たちの生活を作ってくれていることに気づいた良い作文でした。林真理子さんの小説『8050』にて、世に問いかけた様に、80 代の親が 50 代の子供の生活を支えている、つまり「ひきこもり」について考えさせられてしまいます。

6 日、ふれあいプラザさかえで、町児童生徒作品展の事前視察をしました。どの作品も見事な出来栄でした。中でも、5 年生の書写では私が選出したわけではありませんが、教育長賞に、大久保委員のお孫さん「大久保かのん」さんの毛筆作品「成長」が掲示されていたことを報告いたします。ゆっくり鑑賞したわけではありませんので、あしからず。他の作品については、「広報さかえ」をご覧いただけたら幸いです。

また、千葉県トラック協会の会長をされている矢口工業団地に会社を構える池田自動車運輸の社長さんから、昨年に連絡を受けたことでありまして、「町内小学校に通っているお孫さんから『千葉県トラック協会の絵画展は知らない』と、言われたから、小学校に啓発してほしい」との依頼を受けまして、校長会で伝えたところ、今年は、絵画と標語で応募があり、会長さんの知らないところで、選考され、このたび、別紙のとおり、めでたく標語と絵画ともに、池田運輸さんのトラックにプリントされる栄誉をお知らせします。1 月の広報さかえに掲載されます。

1 1 日、1 2 日と町議会の一般質問があり、1 3 日に閉会しました。後ほど、担当から報告があります。

1 5 日、スポーツフェスタに参加しました。この日はバスケットボールのオリンピック 2 人と卓球の世界選手権選手 2 人がきてくれました。今年は、バスケットボールで、安食小、安食台小、そして竜角寺台小からも参加してくれましたし、成田北高の生徒さんも来ていました。また、卓球でもスポーツ少年団の小学生と郡大会で栄中と競い合っている公津の杜中の選手も参加してくれていました。以上報告します。

この後の定例会では、報告 4 件、議案 1 件となります。よろしくご審議のほどお願い

いたします。

大久保委員：

それでは12月12日、布鎌小学校のふれあい教室に参加しました。クリスマスリースを作りました。この準備に生涯学習課の茂木さんですか、自分でその丸い輪を作って、随分手間がかかっていました。ダンボールを切り抜いて、子供たちそれに色んなものをつけるんですけれども、ペタペタと非常に上手に作っていました。お土産として持って帰ったのですが、やっぱり自分で手作りする自分の作品というのはよいですね。あと、マカロニですか、食べ物なんですけども、あれがいろんな種類があって、本当に子供たちの創作とはものすごいなと思いました。本当に小さい子から大きい子までいろんな作品がありまして、さぞかし良いクリスマスができるんじゃないかなと思います。以上です。

安永委員：

私は参加じゃないんですけども、20年間ずっと見守ってきた朝の登校ですね。月・水・金。12月に入っていよいよ試練の時が来まして、かなり寒いんですけど、子供たちの手足がちょっと鈍ってきました。遅い時間に、中には車で登校するお子さんもいました。いつも6丁目で6人衆って言ってるんですけど、6人の男の子たちが、「おはようございます。」って言ってくれて行くんですよ。それにはいつもいつも元気づけられて、「今日も元気いいね。」と言うと「はい。」って言いながら行くんですね。それがすごく励みになって、あと金曜日と月曜日で終わるんですけども、頑張ろうと思っています。

藤ヶ崎教育長：

ちょうど今日ですか。小学校区の通学路安全点検の集約が回ってきたんですよ。安食台小最近、送迎が多いという話が保護者の方から出てまして、ちょっと危ないっていう。またメール等でお知らせしたいって話はあったのですが。

安永委員：

私もちょっと聞いてみたんですけども、親御さんにね、「歩いてこの距離あなた達も歩いて行っていたんでしょ。」って。「歩かせたら。」と言ったら、夏場聞いた時は、「余りにも暑いから。」と言われて、でも帰りは歩いて帰るんですよ。もっ

と暑い時間に。冬は「朝は寒すぎるから。」と。でもそれを経験しないと子供は育っていかないんじゃないかなと思うけど、姑根性になるので、ぐっと飲み込んで、「そうですか。」とは言ったけれども、少し過保護すぎるかなと思いました。

安食小の子、ナリタヤさんの前を歩いて行っているんですよね。なんで甘いのかなと。それがちょっと気になることですね。

本当に、新学期の始まったころは、上級生が新1年生を連れていかなきゃっていうので、張り切って行ってたんですけども、だんだんだんだん、1年生が何人か集まっていくようになって、上級生と一緒にいく姿が見受けられなくなってきたので、それはちょっと寂しいです。縦の繋がりをもう少し考えたらどうなのかなと思うけど、これは強制できませんもんね。

藤ヶ崎教育長：

ただ、雨ニモマケズ寒サニモマケズで、校長会でも啓発していきたいと思います。寒い中本当にありがとうございます。

安永委員：

楽しみです。

藤ヶ崎教育長：

ヒートショック気をつけてください。

安永委員：

しっかり着込んで、行っています。ただ指先、手袋2枚していても、指先がもう冷たくなってそこだけ。

中島委員：

1週間前でしたかね、テレビでイギリスと日本人とのハーフのお子さんが、30いくつの女性なんですけど、何か小学校6年間のドキュメンタリーの映画に作ったということで放送されていましたが。今言った毎朝通う困難を乗り越えて帰るとか、掃除をしっかりするとか、挨拶をするとか、6年生が1年生を指導する場面なんかももちろんありましたけれども、かなりその日本の教育がいろんな国で評価されてるような、改めてこの前のITとの関係もそうですけれども、昔の日本の教育の良さとい

うか、それを改めて感じました。もちろんデメリットもあるんですけども、改めて、良い点も深く掘ったほうがいいんじゃないかなと思いました。

藤ヶ崎教育長：

ありがとうございます。掃除の件については今回議会でも質問が出ていました。アフリカの方では日本の『特活』っていうのが、単語として成り立っているということです。

報告第1号 数学教育協議会 第72回全国研究大会の後援承認について

報告第2号 第27回さかえN i t t a k u オープンダブルス卓球大会の後援承認について

報告第3号 第43回書道展の後援承認について

報告第4号 印西近隣中学駅伝競走大会の後援承認について

勝田教育次長：

報告第1号についてご説明いたします。

令和6年11月20日付けで、数学教育協議会委員長 伊藤潤一氏から「数学教育協議会 第72回全国研究大会」について後援承認申請がございました。

行事の趣旨は、すべての子どもが楽しくわかる算数・数学を目指して、研究・実践をし、その発表の場として全国大会を持つことが、会としての基本方針であり、活動の支柱となっていること。子どもも教師も父母も一堂に会して、大会を盛り上げていきたいとするものです。会場及び日程は、令和7年8月9日、10日、11日、千葉県立松戸南高等学校にて開催されます。参加予定者数及び参加の方式は、一般参加者300名、学生10名、算数数学おもちゃ箱参加者として、父母・児童生徒の60家族を予定し、ホームページより事前申し込みをすることとなっております。行事の後援者として、千葉県教育委員会、千葉県内市町村教育委員会、各新聞社、放送局等を予定しております。なお、平成29年に行われた「平成29年数学教育協議会 第64回全国大会 千葉大会」においても後援承認申請があり、栄町教育委員会として承認を出した実績があることを申し添えます。

続いて、報告第2号についてご説明いたします。

令和6年11月26日付けで栄町卓球連盟山本洋一氏から「第27回さかえN i t t a k u オープンダブルス卓球大会」について後援承認申請がございました。

行事の趣旨は、卓球競技の振興および競技水準の向上を目的としています。会場及び日程は、安食小学校体育館で令和7年2月2日に行われるものです。参加予定者数及び参加の方式は、のべ80組（160名）で、町内外問わずに参加可となっております。行事の後援者として、栄町教育委員会、協賛として日本卓球協会を予定してお

ります。

続いて、報告第3号についてご説明いたします。

令和6年12月3日付けで飯嶋千曲氏から「第43回書道展」について後援承認申請がございました。

行事の趣旨は、書を通じて地域の親睦を図ることを目的としています。会場及び日程は、栄町ふれあいプラザさかえ展示ロビーで令和7年3月29日及び30日に行われるものです。参加予定者数（及び参加の方式）は、のべ59名となっております。行事の後援者として、栄町及び栄町教育委員会を予定しております。

続いて、報告第4号についてご説明いたします。

令和6年12月3日付けで印西近隣中学校新人駅伝競走大会実行委員会代表 澤口正氏から「第8回印西市近隣中学校新人駅伝競走大会」について後援承認申請がございました。行事の趣旨は、中学生の競技力向上、精神力向上及び長距離選手の選手層拡大を図るとともに、青少年の健全育成に資することを目的としています。会場及び日程は、松山下公園内周回コースにて、令和7年1月18日に行われるものです。参加予定者数及び参加の方式は、印旛郡市内の中学生550名で、各学校顧問による申し込みとなっております。行事の後援者として、印西市教育委員会、白井市教育委員会及び栄町教育委員会を予定しております。

以上、報告第1号から第4号につきましては、共催後援規程の趣旨に沿ったものでありますことから、教育長が専決処分したものでございます。よろしくお願いいたします。

《質疑》

な し

中島委員：

議案第1号「いじめ重大事態について」の議題につきましては、会議規則第11条の2の規定によりまして秘密会にしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

「異議なし」という声が全員からあり。

中島委員：

会議規則第11条の2に記載されている出席者の3分の2以上を超えておりますので、「異議なし」と認めます。よって議案第3号は秘密会といたします。関係者以外の方は退席をお願いいたします。

議案第1号 いじめ重大事態について

秘密会

《審議結果》

承認

中島委員：

議案第1号の審議が終わりましたので、秘密会を解きます。入室希望者があれば、入室を許可いたします。

6 各課等の報告について

勝田教育次長：

私からは、お配りさせていただいております1月の教育委員会行事予定表からご説明させていただきます。

1月は6日から御用始めとなります。この後、ご連絡あるかと思いますが、7日に町内小中学校の始業式があります。

教育委員の皆様には、12日の、これも生涯学習課の方からご連絡あるかと思いますが、『二十歳の集い』に、お時間があればご出席いただきたいと思います。

15日に教育委員会勉強会を予定させていただいておりますが、この日程につきましては案件次第で調整させていただきたいと思いますので、なるべく早く委員の皆様にご連絡いたしますので、そこは柔軟に対応させていただければと思います。

20日に台湾から訪日教育旅行の学校交流ということで、生徒23名、それから付き添い者3名の26名が栄中学校との学校交流に臨みます。

今回は学校給食を一緒に食べるとか、中学校でも様々なイベントを考えていただいておりますので、ご紹介させていただきます。

22日は教育委員会の課長会議です。

24日には、第2回教育長教育委員研修会をスタートおおたかの森ホール、流山市で開催される予定ですので、ご出席いただければと思います。

出席に当たりまして車は教育委員会でご用意します。集合時間については後程メールでさせていただきたいと思います。一応予定では12時ごろ集合していただいでいく予定でありますが、改めてメールをさせていただきます。

それから29日に教育委員会会議定例会のを開催させていただきますので、ご出席願います。

2月の予定ですけれども、下段に記載の通りの日程で予定しておりますので、ご都合を空けていただければと思います。私の方からは以上となります。

西宮教育課長：

私の方からは、教育課報告事項ということで、参考資料をご用意させていただきました。行事等は特にありませんでしたが、先ほど教育長からもご紹介いただきましたが、この秋ですね、町内の小中学生が様々な作品展や審査会で優秀な成績を収めておりますのでご紹介いたします。

まず先ほどお話いただきました、トラック協会の交通安全標語、児童絵画コンクールでございます。標語の部は、安食小学校2年生の板垣さん。絵画の部は、安食小4年生の岩本さんが、それぞれ優秀な成績を収めまして、教育長の方も広報をプリントしていただきましたが、伊藤班長が大きな写真を準備してくださいましたので、このようなトラックが走り回るんじゃないかなろうかと思います。ぜひご覧いただければというふうに思います。

2つ目、歯と口の健康診査会です。毎年、印旛郡歯科医師会保健所、北総教育事務所が主催で行われているものです。健歯の部につきましては各小中学校へ男女1名ずつ、虫歯がないということで表彰されております。図画の部では佳作で安食小学校の3年生の芝野さん、書写の分につきましては、安食小6年生の岡野さんが佳作で入選しております。

続きまして子供県展ですけれども、千葉日報社主催の子供県展ということで、特選ということで安食台小学校6年生の古谷さんが入選されまして、12月10日から15日まで県立美術館の方で展示をされました。

最後ですけれども税についての作文ということで、成田税務署管内から1,640件の応募作品の中から選ばれまして、栄町長賞として越川さんが入選されております。この作品等につきましては、また広報の方でも、写真が掲載される予定でございます。私の方からは以上でございます。

稲葉生涯学習課長：

それでは、生涯学習課からは、行事予定表と本日配布したものをご覧ください。

始めに、「1. 1月開催事業案内」になります。行事予定表に沿って説明します。

4日になりますが、ふれあいプラザさかえは、休館日となります。

9日に、布鎌小学校放課後ふれあい教室を、布鎌小学校体育館にて実施します。

11日に、軽スポーツ教室を、安食小学校体育館にて実施します。同じく11日に、サタデーわくドラ（小学生・中学生）を、ふれあいプラザさかえにて実施します。

12日に、令和6年度二十歳の集いを、ふれあいプラザさかえにて実施します。委員の皆様の出席をお願いします。また、栄町青少年相談員連絡協議会が作成したバルーン展示（バルーンアートフォトスポット）も実施いたします。

16日に、安食小学校放課後ふれあい教室を、安食小学校体育館にて実施します。

18日に、ドラム自然楽校として凧あげ及び閉校式を実施します。閉校式については、水と緑の運動広場で行います。同じく18日に、国史跡環境整備作業を、浅間山古墳にて実施します。

19日に、第40回千葉県スポーツ推進委員研究大会を、佐原文化会館にて実施します。

23日に、布鎌小学校放課後ふれあい教室を、布鎌小学校体育館にて実施します。

25日に、サタデーわくドラ（小学生・中学生）を、ふれあいプラザさかえにて実施します。

次に、「2. 図書室購入図書（12月分）」になります。一般書29冊、児童書22冊、雑誌2冊となっております。

次に、「3. 第94回印旛郡市駅伝競走大会の結果」になります。

12月1日に、佐倉市で行われました、第94回印旛郡市駅伝競走大会で、一般の部では12位、中学生の部（男子）では10位、中学生の部（女子）では、2位となりました。なお2位となりました栄中学校女子については、県大会へ出場いたします。

次に、「4. さかえスポーツフェスタの実績」になります。

12月14日に、バレーボールと陸上を実施しました。当日は70人の参加が得られました。内訳として、バレーボールが37人、陸上が33人でした。

また、翌12月15日には、卓球とバスケットボールを実施し、100人の参加が得られました。内訳として、卓球が49人、バスケットボールが51人でした。2日間の合計は170人でした。

今回は各種目において小学生から高校生まで幅広い年齢層の方々に参加いただいております。特に、バスケットボールでは、竜角寺台小学校の5年生6名が参加され、スローイングの構えや体の動きについて一生懸命プレーしていました。

なお、それぞれの競技について写真を掲載しております。バレーボールの講師については、齋藤さん、田辺さん、永富さん。陸上については、秋葉さん、井上さん。卓球については、若宮さん、谷岡さん。バスケットボールについては、矢代さん、永田さんとなっております。

勝田教育次長：

スポーツフェスタの陸上講師の秋葉さんは栄町在住の方で、スポーツ推進委員もやられております。井上さんは安食小学校で学習支援員として勤務されている方なので、ご紹介させていただきました。

稲葉生涯学習課長：

次に、「5. 二十歳の集い実行委員会を開催」になります。

第3回実行委員会を10月19日に、第4回実行委員会を12月13日に実施し、当日のしおりの作成や製本、実行委員企画などの最終確認を行いました。

参加した実行委員については、10月19日では7人、12月14日では9人の方々により行われました。

次に、「6. クリスマスおはなし会の実績」になります。

12月15日に、ふれあいプラザさかえ音楽室1に於いて実施されました。参加者については、子どもが22人、大人が24人となり、合計で46人が参加されました。

次に、「7. リバーサイドさかえドラムマラソンの申込み状況について」になります。

12月15日時点で1,799人がエントリーしております。更に、参加者の増員を図ることからインターネットの申込みに限り31日までとし、11日間延長することとしましたのでご報告いたします。なお先ほど確認しましたら、昼過ぎの段階で2,007名ということでした。以上、報告といたします。

八田羽給食センター施設長：

それでは給食センターからですが、配布資料をもとに報告させていただきます。

始めに1月献立予定表の主なメニューについて、ご報告させていただきます。

まず1月8日、給食開始日ですが11日が鏡開きとなりますので、その古き良き習わしにちなみ無病息災を願い、白玉雑煮にしてみました。

次14日、新メニューサグチキンカレー、サグとはインド語でハウレン草のことでグリーンカレーに近い感じのものということで、それをそのものにしてみました。

次20日、栄町産ふるさと献立として、特別栽培米のコシヒカリはもとより、栄町産の野菜、大根、ネギと、あとどらまめ味噌を使ったどらまめ味噌の芋の粉汁を新メニューとして投入しました。この日におかれましては栄中学校で行われる台湾との交流会での給食タイムにお出しし、栄町の食を十分に堪能していただきたいと思いこのような献立にしてみました。

次に12日、栄中学校2年4組B班の生徒が考えた献立で、旬の野菜を使って、地産地消と彩りにこだわり学生全般に食べやすい献立にしてあるそうです。

次に、24日、昔の給食第1弾、お弁当を持ってこられない児童のため、明治22年に始まった学校給食にちなみ、当時の塩むすび、塩鮭、漬物という献立にしてみました。

次に27日、昔の給食第2弾、昭和51年から米飯給食が開始され、献立の幅が広がり、世界の食文化が取り入れられ、様々なメニューが登場するようになってきましたので、昭和60年の献立を再現、その中の豚肉と小松菜の美味しさ炒めにつきましては、新メニューとなります。

次に28日、地産地消献立第1弾、栄町特産物どらまめの煮豆と栄町産の野菜と、どらまめ味噌をたっぷりと使った、どらまめ味噌のふるさと汁にしてみました。

29日、地産地消献立第2弾、北海道の郷土料理をテーマに、どさんこ汁とザンギを献立にしてみました。

どさんこ汁につきましては栄町産の長ネギを使用しており、新メニューとなります。

次30日、昔の給食第3弾、昭和25年にアメリカから小麦粉が寄贈され、初めて主食のコッペパンと、脱脂粉乳ミルクとおかずの完全給食が実施されるようになった

そうです。そこで昔から大人気であるきな粉揚げパンを献立に入れてみました。

次に３１日、みぞれ汁につきまして新メニューとなります。

主な献立メニューは以上ですが、今までの説明の中で、昔の給食①から③や、地産地消献立①、②につきましては、献立予定表の左下に記載してありますが、１月２４日から３０日までの間で行われる全国学校給食週間に合わせ、食育事業の一環として、栄町が独自に考え実施するものでございます。

また、献立予定表の右上に記載してあります、点線枠をご覧ください。

こちらに関しましては、栄町産の使用食材について１月分から記載していくこととしました。

今後こういった詳細等についても見える化を図り、わかりやすくアピールをしながら新メニューの導入や栄町産食材の使用等々を積極的に進め増やし、子供たちにとって魅力溢れる安全な給食を提供しつつ、食育事業の推進につなげていければと考えております。

なお今月実施されました、北村栄養教諭による各小中学校での地域における食育指導推進事業、全１４回、すべて無事に終了したことを併せてご報告させていただきます。

次にＡ３両面の食育事業資料として、すすくすランチ及び給食だより１月を配布させていただきましたので、参考までに後でお時間ある時に目を通していただけると幸いです。

次に１１月２１日に行われました、千葉県議会一般質問で、立憲民主党、県議会委員会、高橋弘議員の代表質問の中の１つに、学校給食費の無償化についてがございましたので、参考までにＡ４両面の答弁書資料を配付させていただきます。

主な内容につきましては、全国及び県内の状況並びに県の今後の対応についてのご質問で、それに対して、冨塚昌子教育長が、全国及び県内の現況を報告し、併せて県教育委員会として、国が制度設計すべきと考えており、引き続き国に対し、市町村への財政支援を要望して参ります。との答弁をされたものでした。

最後に前回１１月の委員会にて議案第２号令和６年度栄町一般会計教育費補正予算第８号についての中でご説明させていただきました「給食センターの施設維持管理事業、修繕料、プレハブ冷凍室修繕の件ですが、補正予算が１２月１３日に無事に議決されましたので、年内中、今月中に修繕工事を実施し、すべて完了終了させて、新学期、新年１月８日から始まる給食を引き続き安全に提供できるように、ただいま事務等を着々と進めておりますことを併せてご報告させていただきます。学校給食センターからは以上となります。

中島委員：

色々工夫されているようで、ありがたいことだと思いました。

安永委員：

給食センターですけど、子ども達はほとんど食べていますか。残していますか。

八田羽給食センター所長：

ほとんど食べてます。日によって違うんですけども、食育事業として栄養教諭がまめに行くことによって、そこら辺は改善されつつあると思うので、このままゼロまでになるべく近づけるように頑張っていきたいと思っております。

安永委員：

ありがとうございました。

7 その他

勝田教育次長：

各課の報告ですればよかったのかもしれませんが、12月の定例議会一般質問の内容とですね、それから前回補正予算についてご説明させていただいておりますが、補正予算についてはご可決いただきましたので、速やかに執行に努めて参りたいと思っております。

主な内容をご紹介しますと、補正予算の時に、米価の高騰に対する補正の増額予算について質問がございました。米価の高騰については保護者に転換することなく、高騰部分については町の単費で対応しますとご説明させていただいております。

こちらのお米も、八田羽施設長からもありましたが、栄町はただのコシヒカリではなくて、減農薬を使った特別栽培を使って子ども達に提供しておりますので、お伝えさせていただけたらと思います。

それからあと、八田羽給食センター施設長の方からもありましたが、給食センターの冷凍庫も年内中に修繕を進め、来年からまた速やかに普通に給食の提供ができますので、ご報告させていただければと思います。

あとふれあいプラザさかえロビーの修繕についても、補正予算がすべてご可決されたので、綺麗なロビーに改修させていただきたいと思います。他にもあるんですけど、主なものだけ。

あともう1点各体育館にAEDを設置することになりましたので、それはご紹介させていただきたいと思います。一応リースで、各小学校の体育館に、AEDをつけさせていただきます。つける時期についてはどうしても部品が今、なかなか入らないので、2月か3月、今注文していますのでその頃ご紹介させていただきたいのと、あと実は年内に体育館で事故がありまして、AEDの方は早めに進めさせていただければと思います。一般開放の方で一般の方が、ちょっと具合が悪くなったということがあ

ったので、そういう事故がないように教育委員会としてもAEDを入れるこの機会にAEDの講習会ですとか、それから救命講習なんかも改めてやることで、安全の方の確保を図っていきたいと思いますので、ご紹介させていただきました。

藤ヶ崎教育長：

13日の議会で承認された補正予算なんですけれども、14日の日にご不幸にも。ただ、心臓かどうかというのはわからない。

稲葉生涯学習課長：

わからないですけれども、ヒートショック的なことなのかなと。

藤ヶ崎教育長：

発見されたのが、その方がいらっしゃらないなと思って不自然に思って探したら安食台小学校体育館の2階ギャラリーで倒れていらっしゃったところですから、もう、発見が遅かったのかもしれない。

稲葉生涯学習課長：

9時から活動があるんですけど、その時点でカーテンを引いていたんです。9時15分くらいになっても帰ってこないんで、他の人が2階ギャラリーへ見に行ったら、仰向けで倒れていた。

藤ヶ崎教育長：

心臓マッサージをずっとやられていたみたいなのですが、もうご不幸にも。その前に、竜角寺台小学校でも

勝田教育次長：

竜角寺台小学校でも倒れた方がいらっしゃって心肺蘇生やっていただいて、救急車で運ばれた。

稲葉生涯学習課長

その場合は目の前ですぐに対応できた。その方は今ちゃんと通常生活を送られております。

藤ヶ崎教育長：

竜角寺台小学校にはAEDはあるんですが、体育館を使っている時は、管理棟は開けないものですから。ただ唯一、布鎌小学校は大規模改修のときにですね、垂直避難所としてケイカル板というのをつけてもらったもんですから、蹴っ飛ばせば中に入っ

てAEDを取れるよというふうにはしてあるんですけれども、なかなか体育館と管理棟で両方ないということ、今回議会で承認いただいたんですが不幸にも間に合わなかった。ご理解いただければと思います。

勝田教育次長：

続きまして一般質問の内容について、各課長から簡単にご説明させていただきます。

西宮教育課長：

では私の方からは、左側にホチキス止めの一般質問ということで、答弁書の方をちょっとまとめました。

教育課の方には、4名の方、まず1人目野平議員の方は、要旨としては、小中学校の教職員の勤務状況ということをテーマに、3点ご質問がありました。

まず1点は、DX化が進んだことによる成績処理はどうなったかっていうこと。2点目は、教材費の集金業務のことはどうなってるか。あと3点目が、清掃活動はあるんだけどどうだ、今どういうふうな状況か、ということでご質問がありました。

まず1点目の成績表の取りまとめについては、DX化が進んで、正式な勤務時間の短縮等についてはちょっと、比較はできないんですけども、成績処理については時間短縮が図られ、子供たちと向き合う時間や授業準備の時間の確保ができていますよということでご説明させていただいております。

2点目の集金業務につきましては、今年から小学校の方でも口座振替の方を進めておりまして、全児童の96.3%のご家庭が口座振替という、学校徴収金の業務を行っております。なお徴収率についても98%ぐらいの徴収率があるというふうになっております。

3点目、清掃活動につきましては、先ほどちょっとお話もありましたが、毎日清掃を行っている学校は今はありません。週3日ないし4日を計画しております。ただ教育委員会としては清掃活動も大事な教育活動の一環ということで、各学校の実態で、計画を位置付けて欲しいということで考えております、ということで答弁をさせていただきました。

2人目、早川議員なんですけども、来年度から実施される全国学力学習状況調査のCBT化、いわゆるコンピューターを使った調査についてのご質問でありました。内容が非常に難しい話を国の内容を要約してお伝えするような形となりました。来年度につきましては、中学校の理科で再来年度が中学校の英語、令和9年度から小中学校すべてが移行される計画になっているというところがございます。学校の負担軽減にも非常になっております。

続きまして、間瀬議員からです。間瀬議員からは大きく2点。

まず布鎌小学校の複式学級等についてということで児童生徒数等の、あとは今安食台小学校でちょっと実験的にやっている学習机用の拡張板ということでご質問をいた

できました。

まず布鎌小学校ですけれども、現在、2、3年生で複式学級が行われています。来年度につきましても同様に2、3年生で複式学級が展開される予定でございます。ただ、増置教員を活用して複式学級を解消して、各学年1クラスずつで展開をしています。ただし、令和8年度から複式学級が、2、3年生、と4、5年生が2つ発生するので、今の配置人数でいくと、1クラスは複式解消できるんですが、複式が残ってしまいますよというところで、それ以降令和9年度以降は、5名から8名ぐらいの入学が増えてきて、令和8年度と同様の展開クラスというような状況が見込まれております。

あと他の小・中学校は複式学級になる可能性があるのかというところでございますが、竜角寺台小学校、来年か再来年に8人という入学年度があるのですが、あとは二桁なので、基本的に複式学級は発生する可能性はほぼない。

あとそれに伴ってスクールバスの送迎についてということで、今布鎌小学校では、登下校で利用できるパス、いわゆる東分校学区にお住まいのお子さんについては13名。あと、それから徐々にいろいろ拡張しまして、ここで乗せて欲しいということで、登校のみということで27名、下校のみということで5名の方にパスをお渡ししていますが、今登校で使ってる児童さんが20名ぐらい。下校が14名程度というような把握になっております。

最後、天板拡張板を机の脇に、少し大きくなるような、タブレットとかが配置になったので、机がちょっと狭くなって、そういうものが生み出されます。メリットも非常に多いということは認識しております。デメリットとしてはちょっと大きくなるので、どうしてもちょっと狭くなったり、机の移動が大変だよっていうところもあるみたいなので、今後ちょっと予想を見ながら、子供たちの声を聞きながら、検討していきたいということで回答させていただいております。

最後、野口議員からなんですけれども、小中学校の先生不足ということでご心配のお声をいただきました。

小・中学校県費負担職員は基本的には栄町は正規に、定数通り配置をしていただいているということをお伝えしました。校長先生とかまで誰もいなくなるということは、今のところありません。

ただ年度途中で、休業、育児休業とか、お休みに入られたりとか、いうときに、県の方から補充がこないっていう現状がありますということはお伝えしておりますので、県の方にも、できるだけ穴の空かないようにっていう要望を出していくということを、報告しました。

すみません、まとまりませんが私の方からは以上となります。

勝田教育次長：

あと生涯学習課の方へも質問が出てるので、質問内容と答弁を簡単にご説明いたし

ます。

稲葉生涯学習課長：

生涯学習課につきましては、渡邊健一議員と野口理恵議員の二方からご質問が出ています。

まず、渡邊健一議員になりますが、こちらの一般質問通告書の7ページ、1項目めで、文化ホールのロビーを開放して、カフェを設営して、住民交流ができる場としてはどうか、という質問がありました。

これに対しまして、ふれあいプラザさかえでは、1階展示ロビーに新たなテーブルと椅子を設置しておりまして、子供から高齢者まで多くの方に利用されております。

さらに文化ホールのホワイエは、ホールの付帯設備として使用されているものであり、ホワイエ単体での貸し出しは行っていない。またホワイエにつきましては、トイレや通路など、死角となる場所が多いことから、安全上の観点からも開放は考えていないということと、カフェということであれば、ねむの木レストランをご利用いただきたいという旨、回答しております。

これに対しましては再質問がありました。「ホワイエの利用を拒否するのは、住民に寄り添った行政とは言えないのではないか。」との質問に対しまして、すでに誰もが交流できる場として、ふれあいセンター展示ロビーや悠々亭がございます、ということと、ふれあいプラザさかえが更に交流の場として気軽に利用しやすい場となるよう、施設全体の有効な活用について検討している、ということで回答いたしました。この交流の場としてというところで寄り添っているというイメージ付けたかったです。

次に2項目目になります。「文化ホールの定期的なイベントの改正として、住民が楽しめるイベントを開催する考えはないか。」という質問に対しまして、私の方からは1つでも多く企画を運営し、住民の皆様に楽しんでいただけるよう、準備を進めているというふうに回答しました。これについてはこれで終了ということになっております。

次に3項目目で、「子供たちの遊び場の建設について」ということで、「屋外にスケートボード場や、3人制のバスケット場の整備をする考えはないか。」というこの質問に対しまして、子ども模擬議会での提案、それから町長の各小学校児童との給食懇談会において、子ども達からいろいろなスポーツができる場所を町のどこかに設置して欲しいとの要望があります。スケートボード場の整備については、運営面でも経費がかかることが想定されるため、引き続き今後の課題として検討していくこととし、3人制のバスケット場の整備に関しましては、これも子供たちや保護者からの要望が上がっている。また、町内には安食台第一近隣公園と竜角寺近隣公園に、バスケットコートが設置されていることから、これらの公園で拡張が可能か、あるいはその他の公園で設置が可能なのかを町部局と検討していくと回答いたしました。

これに対しまして、また再質問がございます。再質問だがなぜかよくわからないん

ですが、子供の健全な成長のための遊び場として、ぜひ導入に取り組んで欲しいという質問なのか要望なのかわかんないような話だったんですけども、この質問に対して、先ほども答弁しましたが、子供たちや保護者からも様々なスポーツができる場所を設置して欲しい、という要望もあるためこれらの設置に関して課題などを整理し、検討していくという形で回答いたしました。

次に野口理恵議員になります。9ページですね。

1項目目でふれあいプラザさかえ臨時駐車場造成工事についてとしまして、1つ目の質問で、「9月末時点の土砂の搬入比率は何%だったのか。」2つ目の質問で「令和6年度内に、工事再開のめどが立つのか」ということになります。

1つ目では、全体の50%となっております。次に2つ目では、町の環境基準に適合する建築現場が、現段階では見つかっておりませんが、公共事業で発生する土砂の受け入れを視野に入れ、県などと調整をすでに実施しており、手数料が定まった段階で、年度内の工事再開ができるよう、調整を行っているところであると回答しました。

これに対して、再質問がございました。「令和6年度中に工事再開のめどが立たない場合は、造成業者及び土砂搬入のマッチング業者との契約はどのようなのか」との質問に対して、年度内での工事再開のめどが立たない場合は、改めての契約締結は行わないと回答しました。

さらに、「リスク分散の観点から、複数のマッチング業者と契約することをなぜ考えなかったのか」という質問がありました。土砂の情報につきましては、このシステムに集約されており、データが1つしかないため、仮にマッチング業者を複数契約した場合でも、リスク分散とはならないと回答しております。

次に2項目目で、「栄町高齢者のほとんどの方が、年金生活などで温泉施設に出かける金銭的余裕がない。悠々亭浴場施設を修復するか、新たに新築すべきではないか」という質問がございました。

この質問に対して、悠々亭施設につきましては、平成17年3月22日をもって閉鎖していると。理由としては、浴室の水漏れやガスボイラーの故障などによるものとなりまして、これらの修繕や維持管理には、年間約5,000万円の経費がかかると試算されていたため、当時は修復できる状況ではありませんでした。現在はさらに劣化が進んでいるというところで、全体的に大規模改修を行う必要があり、さらに高額な費用が見込まれるため、修復する考えはないと。また、新築する考えもない。という回答をしております。

これに対して再質問があります。「修復は不可能ということですが、修復する場合のコスト及び課題は何か」という質問に対して、修復は不可能ということですが修復は不可能とは申し上げていません。また当時修復に係る経費がさらにかかることが想定される。さらに県の公共浴場施設の規制が厳しくなる。これに対応する施設を作るには経費がかかる、という点から修復をする考えはない。また情報収集は行っていきたいというふうに回答しております。さらにこれに関し再質問で、「維持費や高額

な経費につきましては、今後の利用料金の多少の値上げの設定、それから省エネの機器の導入で解決できるのではないか。」という質問がありました。

回答としては、先ほども答弁したとおり、現在は当時よりもさらに劣化が進んでいるため全体的に大規模修繕を行う必要があり、当時とは比較にならないほどの経費が必要と見込まれることから修復する考えはないと回答しております。

さらに、また再質問です。「新築もされない。ということでしたが、例えばヤックス脇の隣接の栄町所有地に浴場施設を新築する場合のコスト、問題点は何か」というふうに聞かれました。この質問になりますけども、新築になりますと、修復よりさらに経費がかかり高額となるため、新築する予定はありません。さらに、もし新築したい民間の業者がいましたらご紹介いただければ、建設場所等の検討は行います。というふうに回答しております。生涯学習課からは以上です。

勝田教育次長：

以上、議会の報告とさせていただきます。

8 教育長閉会宣言

以上，会議の顛末を記載して，相違ないことを証するため，ここに署名する。

教 育 長 藤ヶ崎 功

会議録署名委員 安永 順子